

情報処理 2 第 0 回

# ガイダンス

かつらだ まさし  
桂田 祐史

katurada AT meiji.ac.jp

2013 年 4 月 10 日

この授業用の WWW ページは <http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/syori2-2013/>

(全部で 15 回の授業がある予定です。今日は第 0 回とすることにします。)

## 1 この講義の内容

この講義科目の内容は、大筋でシラバス<sup>1</sup>に従うが、予定を変更する場合もある (その場合、授業で告知し、Oh-o! Meiji の記述も訂正する)。

「情報処理・演習 1,2」では、C 言語によるプログラミング入門, TeX の使い方などを学んだ。この授業では、もう少し数学の学習・研究向きの内容を学ぶ<sup>2</sup>。

## 2 準備&連絡事項

- 原則として「情報処理・演習 1, 2」を履修済みの学生を対象とする。  
情報処理教室のパソコンの基本的な利用法 (操作法) を知っていて、TeX や簡単なプログラミングの経験があることを仮定する (一度やったことがあれば、忘れていても思い出さだろう、と考えています。あまり心配する必要はありません。しかしまったくやったことがない人は、まず「情報処理・演習 1,2」を受講するのが筋です。)
- この講義科目のために、以下のものを用意してある。

---

<sup>1</sup>シラバスは Oh-o! Meiji (入り口は [https://oh-o2.meiji.ac.jp/portal/oh-o\\_meiji/](https://oh-o2.meiji.ac.jp/portal/oh-o_meiji/), この講義のシラバスは多分 <https://oh-o2.meiji.ac.jp/Syllabus/syllabusView?syllabusYear=2013&kougicd=15441010> で読める。

<sup>2</sup>C 言語のような、コンピューター寄りの (しばしば「低水準」と言われる) 性格を持つプログラミング言語を学び、プログラミングの実習を行うことは、コンピューターの本質を理解するために有効であるし (この点は強調しておきたい)、将来自分で何かを作り上げる立場になったときに役立つと期待できる。一方で、C 言語そのものが提供する機能は低く、実際の数学上の問題を解くためのプログラムを一から C 言語で記述するのは、大変な手間がかかり、普通の利用者には得策でない。— あまり具体的な話になっていないが、この講義が終る頃には、C 言語でやるのは難しいと分かるであろう。

- (a) WWW ページ (資料を置く)

<http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/syori2/>

WWW ブラウザーのお気に入り (ブックマーク) に登録しておくが良い。

- (b) レポート提出用のメール・アドレス `syori2 AT math.meiji.ac.jp`

(AT は @ に置き換えて下さい。以下同じ。)

質問をする場合は、桂田個人のメールアドレス `katurada AT meiji.ac.jp` 宛に質問メールを送る、という方が早いです。

- 成績評価はレポートによる。レポートの提出には次のいずれかの方法を用いることになる (どれを使うべきかはその都度指示する)。

- (i) Oh-o! Meiji のレポート提出システム (履修登録が済んでしばらくしないと使えない)

- (ii) メール

情報基盤センターのアカウントから (≡ MeijiMail を使う)

`syori2 AT math.meiji.ac.jp`

宛に発信すること、件名は「情報処理2 課題  $x$  レポート」とし、本文先頭に学年・組・番号・氏名を記す)

### 3 レポート課題0

内容は課題というよりはアンケートである (レポート提出の練習、本日の出席証明、という意味もある)。本日 (4月10日) に出席した人にとっての一応の締切は4月16日 (火)。

まだ履修科目が確定しない時期なので、本日欠席した人は、後から提出すれば良い。

情報処理2のWWWページから、アンケート用紙を入手して、それに書き込みをして、メールで送信して下さい。具体的には、以下の手順に従って下さい。

1. WWW ブラウザーで、情報処理2のWWWページ<sup>3</sup>にアクセスし、アンケート用紙 `questions.txt` を表示して、「ファイル(F)」メニューから「名前を付けて保存(A)」または「名前を付けてページを保存(A) Ctrl+S」を選択して保存する。「保存する場所」はWindowsでは「マイドキュメント」(z:¥.windows2000)の下がお勧め。
2. アンケートの答を書く。
  - (a) スタートメニューからテキストエディタ (秀丸, サクラエディタ等) を起動する。
  - (b) 「ファイル」から「開く」を選んで、「ファイルの場所」を(1)で保存した場所にし、`questions.txt` を選択して編集する。  
(情報処理教室の標準の設定では、.txt は秀丸に関連付けられているようなので、ダブルクリックするだけで良いかもしれません。)

<sup>3</sup><http://www.math.meiji.ac.jp/~mk/syori2/>

回答はこんな感じ…

2013 年度情報処理 2 アンケート

【1】以下の質問に答えてください。コロン ":" の右に書き込んで下さい。

#提出する日付: 2013年4月10日

#学年(半角数字で): 2

#番号(半角数字で): 99

#氏名(漢字で): 数学 学

#氏名の読み(ひらがな): すうがく まなぶ

#ユーザー名(例 ee28099): ee28099

#情報処理・演習1は受講しましたか(Yes または No): Yes

#情報処理・演習2は受講しましたか(Yes または No): Yes

#日頃 MeijiMail などの携帯でないメールを使っていますか(Yes または No): Yes

#中学高校でコンピューターに関する授業がありましたか(Yes または No): No

#自宅にパソコンを持っていますか(Yes または No): Yes

【2】簡単な自己紹介をして下さい(特にコンピューター, プログラミングについて)。

【3】(自分のパソコンを持っている人のみ) パソコンをどのようなことにかかっていますか?使っているソフトなど、差し支えない範囲で教えて下さい。

【4】数学科の情報系の科目について期待することがあったら自由に書いて下さい。

(将来の参考にさせていただきます。)

3. (2) で書いたファイル(保存を忘れずに!)をメールに添付または本文に貼り付けて、syori2 AT math.meiji.ac.jp まで送る。Subject: (件名)は「情報処理2課題0レポート」とする。Meiji Mail でファイルを添付するやり方は以下で説明する。本文の先頭に、相手の名前(この場合は桂田)、自分の学年・組・番号・氏名を書くとい。

例えばこんな感じ

桂田先生

2年16組99番の数学太郎です。

情報処理2課題0のレポートを送ります。

### MeijiMail でファイルを添付して送信する手順

ブラウザで <https://webmail.meiji.ac.jp/> にアクセスし、ユーザー ID、パスワードを入力して、ログオンし、

1. 「メッセージの作成」 ボタンを押して、メールを書き始める (宛先、件名、本文)。
2. 「添付ファイル…」 ボタンをクリックする。
3. 現れたウィンドウで、**参照…** ボタンをクリックする。
4. 現れた「ファイルの選択」 or 「ファイルのアップロード」 ウィンドウで、ファイルを選択する。
5. **添付** ボタンを押す。添付ファイルが選択されたことと、サイズの確認をしてから、**[完了]** ボタンを押す。
6. 後は通常と同様にして送信する (宛先、件名、本文、そして添付ファイルが選択されていることを確認してから、送信ボタンを押す)。

(最後はログオフしておきましょう。)

この授業時間中に送られたメールについては、本日中 (夜遅くなるかも知れません) に受け取った旨返信します。

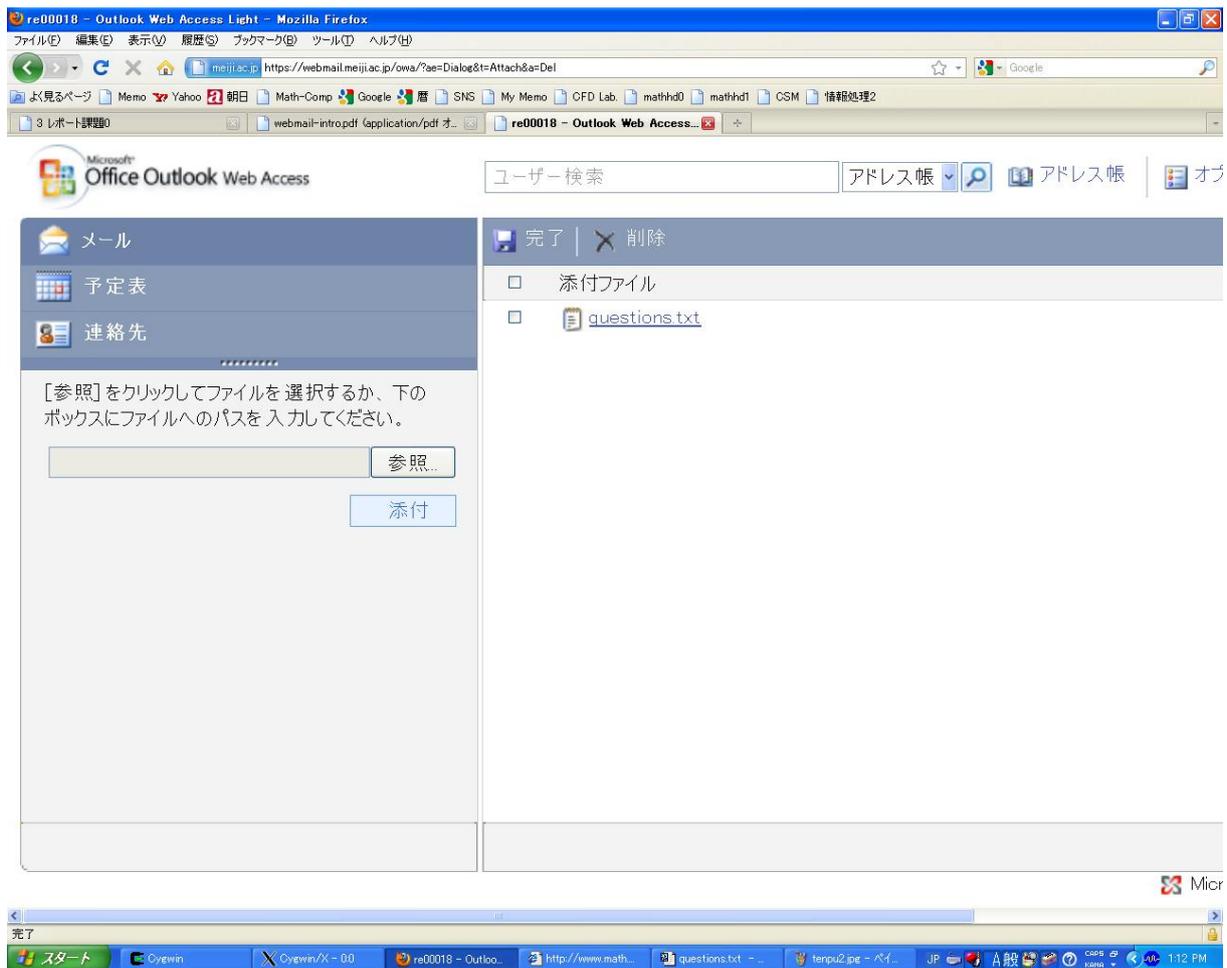


図 1: 添付ファイルを選択

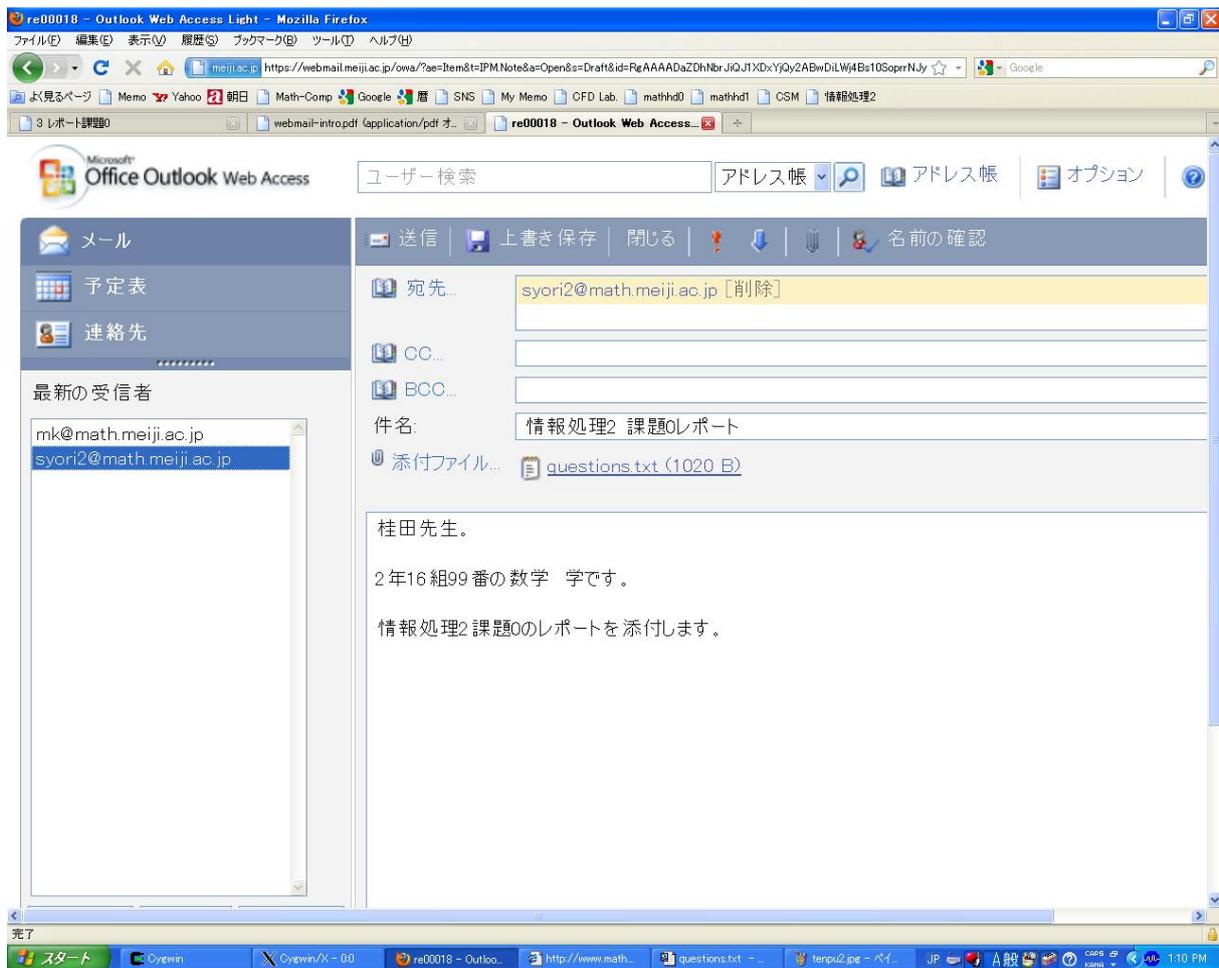


図 2: 送信直前、こんなふうになっているはず (宛先、添付ファイル、本文の3点確認)